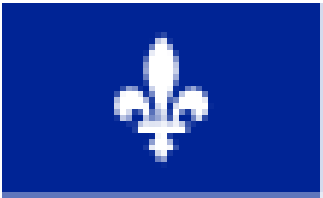


ケベックでフランス語が話されているのはなぜか

ケベック州（カナダ）



人口：約822万人（2014）
（カナダの4分の1）
州民の8割がフランス系カナダ人



フランス語話者は人口の2割強
（2006）
カナダの公用語：英語とフランス語

ケベック豆知識

ケベック問題

- ・・・カナダからの分離独立運動

ケベックワ

- ・・・ケベックで話されるフランス語
アクセント・語彙の違い

なぜケベックでは、 フランス語が話される？

フランス人がカナダのセントローレンス川に入植



その後、北米植民地でフランス軍が敗北（パリ条約でカナダのケベック州も植民地に）



英語系移民と仏語系移民の二つの拡大した勢力を考慮した結果、第二言語としてフランス語が使われるように。

フランスとの関係

- 首相同士がお互いの国を2年ごとに訪問
- 姉妹都市が多い

カナダの国歌斉唱

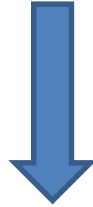
- 英語とフランス語で2回歌うことがある
- 前半後半で分けることも
- バイリンガル版 <https://youtu.be/qmtd02GLKVw>

メリット

- フランス語が公用語の国と交流しやすい
- ケベック内で独自の文化を保てる
- フランス語を使用する観光客に人気

デメリット

- カナダの会社が本社を置きたがらない



経済的遅れ

- ケベックらしさの喪失

まとめ

- いまだフランス語を使うのはケベック州民の意識によるものが多い
- ケベックの観光客はカナダにとっても収入源であり重要